

平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月30日

上場会社名 ヒロセ通商株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7185 URL http://hirose-fx.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)細合 俊一
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画室長 (氏名)松井 隆司 (TEL) (06) 6534-0708(代表)
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	5,106	12.3	1,298	43.6	1,248	46.5	749	52.6
28年3月期第3四半期	4,548	—	903	—	852	—	491	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 760百万円(55.5%) 28年3月期第3四半期 488百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	129.05	122.77
28年3月期第3四半期	110.43	—

- (注) 1. 当社は、第3四半期の業績開示を平成28年3月期から行っているため、平成28年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率の記載はしていません。
 2. 平成28年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、新株予約権の残高がありますが、当社株式は平成28年3月期第3四半期においては非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	57,894	4,987	8.6
28年3月期	47,147	4,285	9.1

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 4,972百万円 28年3月期 4,285百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	16.00	16.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

当社グループは金融商品取引業(外国為替証拠金取引事業)を営んでおり、当社グループの業績は外国為替の為替変動率やマーケット環境に大きく影響を受け、予測を行うことが困難であるため、連結業績予想を開示していません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼす営業収益、顧客口座数、外国為替取引高、顧客預り証拠金について、月次ベースで開示しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	5,984,000株	28年3月期	5,861,000株
29年3月期3Q	80,044株	28年3月期	80,000株
29年3月期3Q	5,811,376株	28年3月期3Q	4,451,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループは、「3. 平成29年3月期の連結業績予想」に記載のとおり、連結業績予想の開示を行っていませんが、この点を補うために、月次ベースでの営業収益、顧客口座数、外国為替取引高、顧客預り証拠金を開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用や所得環境には改善の動きが見られたものの、中国をはじめとする新興国経済の減速、英国のEU離脱決定や米国大統領選挙の影響などから、先行きの不透明感が拭えない状況となりました。

この点、当社グループの関連する外国為替市場におきましては、10月は日米の金融政策の動向を見守る動きや米国大統領選挙を控え方向感に乏しい相場展開となったものの、11月は米国大統領選挙の結果が市場の予想に反したことや12月のFOMC利上げ決定により、活発な取引が行われました。

国内外の政治経済情勢に漂う不透明感と不安定感に対処するため、当社グループにおいては、より一層の顧客満足度の向上を経営の第一優先とし、顧客ニーズに合わせた取引システムのバージョンアップを継続的に行うとともに、日経CNBCのFX情報番組『FX経済研究所』にてFX取引に役立つ情報の提供やこれまでも好評を得ていたキャンペーンの1つであるおせちのプレゼント等を実施するなど、あらゆる面から顧客満足度の向上を図りました。

以上のような取り組みを行った結果、当第3四半期連結会計期間末の当社グループの口座数は418,876口座(前連結会計年度末比4.1%増)、顧客預り証拠金は43,520,405千円(同19.7%増)、当第3四半期連結累計期間の外国為替取引高は3兆7,539億通貨単位(前年同四半期比50.5%増)となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は5,106,326千円(前年同四半期比12.3%増)、営業利益は1,298,081千円(同43.6%増)、経常利益は1,248,822千円(同46.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は749,986千円(同52.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して10,747,701千円増加して、57,894,889千円となりました。これは主に外国為替取引顧客分別金信託の増加8,103,000千円、現金及び預金の増加1,531,529千円等により流動資産が10,664,345千円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して10,046,168千円増加して、52,907,428千円となりました。これは主に顧客入金増加による外国為替取引預り証拠金の増加7,150,921千円、短期借入金の増加2,100,000千円等により流動負債が10,338,002千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して701,533千円増加して、4,987,461千円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益の増加により利益剰余金が657,490千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは金融商品取引業(外国為替証拠金取引事業)を営んでおり、当社グループの業績は外国為替の為替変動率やマーケット環境に大きく影響を受け、予測を行うことが困難であるため、連結業績予想を開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼす営業収益、顧客口座数、外国為替取引高、顧客預り証拠金について、月次ベースで開示しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,848,422	6,379,951
外国為替取引顧客分別金信託	30,622,000	38,725,000
外国為替取引顧客差金	6,525,315	6,407,461
外国為替取引顧客未収入金	110,523	161,925
外国為替取引差入証拠金	4,305,514	5,292,253
外国為替取引自己取引差金	111,184	305,032
外国為替取引自己取引未収入金	126,688	253
貯蔵品	45,231	49,595
未収入金	38,957	54,145
未収還付消費税等	118,642	137,161
前払費用	32,471	44,442
繰延税金資産	44,149	18,054
その他	8,003	26,174
流動資産合計	46,937,104	57,601,450
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	40,451	97,427
車両運搬具(純額)	8,124	5,687
器具備品(純額)	17,314	17,061
有形固定資産合計	65,890	120,175
無形固定資産		
ソフトウェア	68,698	95,169
その他	246	246
無形固定資産合計	68,945	95,416
投資その他の資産		
長期前払費用	3,333	3,333
繰延税金資産	37,594	34,077
差入保証金	24,869	31,749
その他	19,698	19,816
貸倒引当金	△10,247	△11,129
投資その他の資産合計	75,247	77,847
固定資産合計	210,083	293,439
資産合計	47,147,187	57,894,889

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
外国為替取引預り証拠金	36,369,483	43,520,405
外国為替取引顧客差金	593,231	853,130
外国為替取引顧客未払金	694,812	1,174,912
外国為替取引自己取引差金	22,667	41,925
外国為替取引自己取引未払金	1,054	1,239
短期借入金	3,100,000	5,200,000
1年内返済予定の長期借入金	—	500,000
未払金	342,874	294,423
未払費用	39,545	49,778
未払法人税等	377,330	248,116
賞与引当金	52,351	24,243
その他	47,059	70,238
流動負債合計	41,640,411	51,978,414
固定負債		
長期借入金	500,000	—
退職給付に係る負債	35,410	38,523
役員退職慰労引当金	685,344	880,035
資産除去債務	94	10,455
固定負債合計	1,220,848	929,014
負債合計	42,861,260	52,907,428
純資産の部		
株主資本		
資本金	790,668	809,118
資本剰余金	408,228	408,228
利益剰余金	3,110,853	3,768,343
自己株式	△26,400	△26,446
株主資本合計	4,283,349	4,959,242
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,578	12,964
その他の包括利益累計額合計	2,578	12,964
新株予約権	—	15,254
純資産合計	4,285,927	4,987,461
負債純資産合計	47,147,187	57,894,889

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
営業収益		
外国為替取引損益	4,536,317	5,093,751
外国為替取引受取手数料	1,270	573
その他の営業収益	10,519	12,001
営業収益合計	4,548,107	5,106,326
営業費用		
販売費及び一般管理費	3,644,181	3,808,244
営業利益	903,925	1,298,081
営業外収益		
受取利息	3,154	1,537
貸倒引当金戻入額	1,427	—
還付金収入	2,379	1,428
為替差益	—	800
その他	2,751	1,476
営業外収益合計	9,713	5,243
営業外費用		
支払利息	59,261	54,250
為替差損	1,915	—
その他	3	252
営業外費用合計	61,180	54,502
経常利益	852,458	1,248,822
特別利益		
固定資産売却益	2,261	—
特別利益合計	2,261	—
特別損失		
固定資産除却損	30	1,127
特別損失合計	30	1,127
税金等調整前四半期純利益	854,690	1,247,694
法人税、住民税及び事業税	355,515	468,096
法人税等調整額	7,651	29,612
法人税等合計	363,166	497,708
四半期純利益	491,524	749,986
親会社株主に帰属する四半期純利益	491,524	749,986

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	491,524	749,986
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△2,641	10,386
その他の包括利益合計	△2,641	10,386
四半期包括利益	488,882	760,372
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	488,882	760,372

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、外国為替証拠金取引事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。